

警戒 レベル	登校前発令	登校後発令
レベル3 (高齢者等避難)	平常登校する。ただし、安全上問題がある場合は学校に連絡の上、自宅待機。	気象情報や地域の実情に応じ、下校させることもある。
暴風警報・レベル4 (避難指示)	平常登校時の自宅出発時に松崎町または居住地に暴風警報または避難指示が発令されている場合 生徒は登校を見合わせ、学校からの指示があるまで自宅待機。※1 必要に応じて安全な場所へ避難する。 午前11時までに解除された場合 午前11時までに解除されていない場合 安全上問題がなければ登校 ※2 休校 身の安全を守る 気象情報は「静岡県防災」のアプリ等で各自確認する。 ※1 避難以外の目的で外出しないこと。 ※2 安全上問題がない場合…交通遮断、崩土、高潮、河川の増水、強風等の影響がなく、登校に支障がない場合	授業中止・職員打ち合わせ 猛烈な雨等が予測され、下校時刻までに警戒レベルが下がらないと予想される場合 下校時刻には解除され、安全に下校できることが予測される場合 家庭と連絡を取る 河川氾濫の危険がある場合、生徒は1棟4階へ避難する。 平常授業 ①帰宅可能な生徒 安全を確認後下校する。※ ②帰宅困難な生徒・連絡が取れない生徒 学校で待機する。 ※帰宅後は、避難以外の目的で外出しないこと。
特別警報・レベル5 (緊急安全確保)	平常登校時の自宅出発時に、松崎町または居住地に特別警報・緊急安全確保の指示が出ている場合 生徒は登校を見合わせ、安全な場所へ避難する。登校中の場合は安全な場所へ避難する。 ↓ 休校や学校再開の連絡を学校メール等で受け取る。	● 生徒は1棟4階へ避難し、学校に残留する。 ● 校外にいる生徒については、教員の誘導で安全な避難地に移動する。 ● 保護者と連絡を取り、帰宅した方が安全と判断された生徒に限り、保護者同伴で下校する。

(注意)

◆ 気象状況によっては、上記と異なる臨機応変の対応をすることもある。

状況	登校前	登校後
震度4以下	平常登校 ただし、安全上問題がある場合は学校に連絡の上、自宅待機。	通常授業 ただし状況に応じて授業中止。
(調査中・注意・調査終了) 南海トラフ地震臨時情報	特別に指示がない限り 平常登校	通常授業
南海トラフ地震臨時情報(警戒)	生徒は登校を見合わせ、学校からの指示があるまで 自宅待機(休校) 。 登校中の場合は安全な場所へ避難する。 公共交通機関を利用している場合、係員の指示に従う。  休校や学校再開の連絡を学校メール等で受け取る。	授業中止・職員打ち合わせ  家庭と連絡を取る  ①帰宅可能な生徒 安全を確認後下校する。 ②帰宅困難な生徒・連絡が取れない生徒 学校で待機する。
震度5弱 または 津波警報※1	自分の身を守る行動をする。 ・ 鞆などで頭を守る。 ・ 揺れが収まれば、直ちに周囲の状況を確認し、高台へ避難する。 生徒は登校を見合わせ、学校からの指示があるまで 自宅待機(休校) 。 家庭で決めた 安全な場所へ避難する。 登校中の場合は安全な場所へ避難する。 公共交通機関を利用している場合、係員の指示に従う。  休校や学校再開の連絡を学校メール等で受け取る。	自分の身を守る行動をする。 ・ 机の下などにもぐり、身を守る。 ・ 揺れが収まれば、直ちに周囲の状況を確認し、3棟3階以上へ避難する。 ・ 負傷者を発見した際は、周囲にいる職員に報告をし、決して一人に対応しない。 ・ 負傷者を発見したが周囲に職員がいない場合は、負傷者のHRNO、名前などを聞き、避難後、発見場所と負傷の程度を職員に伝える。  保護者と連絡を取り、帰宅した方が安全と判断された生徒に限り、保護者同伴で下校する。  休校や学校再開の連絡を学校メール等で受け取る。

※1 震度5強以上または大津波警報の場合にも同じ行動をする。

(注意)

◆ 学校の実状及び周辺の状況を踏まえ、上記と異なる臨機応変の対応をすることもある。